

CLIPPEDIMAGE= JP409034884A

PAT-NO: JP409034884A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09034884 A

TITLE: INFORMATION PROCESSING UNIT

PUBN-DATE: February 7, 1997

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

ITO, RYUICHI

SUGANUMA, YUJI

SATO, MAKOTO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

HITACHI LTD

N/A

APPL-NO: JP07186819

APPL-DATE: July 24, 1995

INT-CL (IPC): G06F017/21; G06K017/00 ; G06K019/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To facilitate generation of a document by plural operators by using a card reader to read a magnetic card or an IC card storing personal information so as to specify the operator in the case of starting document generation information processing.

SOLUTION: The information processing unit 1 has a control board 2, a power supply 3, a display device 4, a floppy disk device(FDD) 5, and a hard disk device(HDD) 6, and a key board 7, a mouse 8, and a card reader 9 are connected electrically to the control board 2. Then the operator makes various condition setting by the information processing of document generation by the operator and a card reader 9 reads card information such as input environment setting for setting the initial condition, display environment setting, form setting, phrase information registered by each person required for document generation processing, and expert term information registered on a card 10. Thus, it is not required for the operator to register and store each personal information to the interior of the processing unit.

COPYRIGHT: (C)1997,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-34884

(43) 公開日 平成9年(1997)2月7日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F 17/21		9288-5L	G 0 6 F 15/20	5 8 6 G
G 0 6 K 17/00			G 0 6 K 17/00	D
19/00		9288-5L	G 0 6 F 15/20	5 7 0 Z
			G 0 6 K 19/00	T

審査請求 未請求 請求項の数2 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願平7-186819

(22) 出願日 平成7年(1995)7月24日

(71) 出願人 000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

(72) 発明者 伊藤 隆一

茨城県日立市東多賀町一丁目1番1号 株式会社日立製作所電化機器事業部多賀本部内

(72) 発明者 菅沼 優治

茨城県日立市東多賀町一丁目1番1号 株式会社日立製作所電化機器事業部多賀本部内

(74) 代理人 弁理士 小川 勝男

最終頁に続く

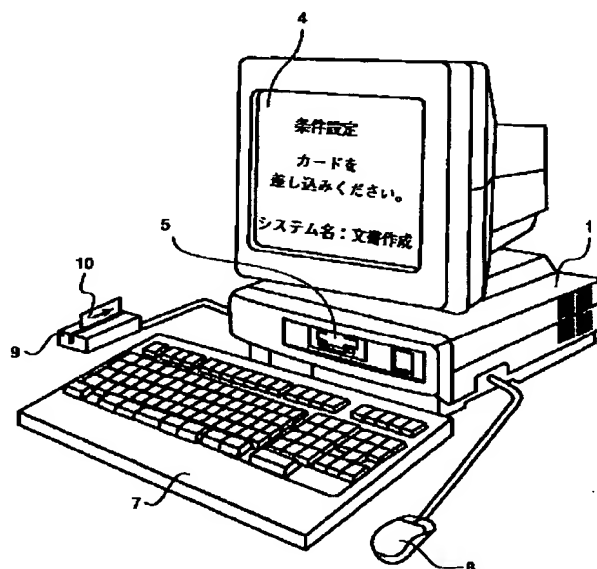
(54) 【発明の名称】 情報処理装置

(57) 【要約】

【構成】情報処理装置1はその内部に制御基板2、電源3、表示装置4、フロッピーディスク装置5、ハードディスク装置6の記憶装置を具備し、その制御基板2には各装置の他にキーボード7、マウス8、カード読書機9を電氣的に接続し、カード10に登録されているカード情報13を、カード読書機9により読み込む。

【効果】事務所等に設置され複数の操作者に対して容易に各個人の所望する文書を作成することができる。

図 1



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 本体内部に制御基板と前記制御基板に接続する表示装置、記憶装置、入力装置、カード読書機を含み、前記カード読書機より読書できる磁気カード或いはICカードには文書作成の情報処理に関する入力環境設定、表示環境設定、書式設定を確定する情報を収納し前記情報処理装置に前記磁気カード或いはICカードに収納する情報に対応する入力環境設定、表示環境設定、書式設定を含む情報処理装置において、前記磁気カード或いはICカードより得る情報に対応する情報処理装置が前記入力環境設定、表示環境設定、書式環境設定を確定する情報処理の手段を設けたことを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】 請求項1において、前記磁気カード或いはICカードには特定の文字情報を収納し、前記カード読書機から前記磁気カード或いはICカードの前記文字情報を、前記情報処理装置内部に引き出す手段を備え、前記情報処理装置で文書作成の情報処理にあたり、新たに情報を前記磁気カード或いはICカードに書き込む情報処理の手段を設けた情報処理装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は事務所等に置かれ複数の操作者が共同利用する情報処理装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】 従来技術では情報処理装置で文書作成の情報処理を行う操作者が、情報処理装置に登録されている初期条件から文書作成の情報処理を行っている。これにはその操作者が自分の使い慣れている熟語や専門用語を必要に応じて、その情報処理装置に登録している。

【0003】 また会社事務所等に置かれる情報処理装置の使用環境は通常個人使用よりは複数の人の共同利用としての位置付けが強く、特に中小規模の事務所等にはその傾向が顕著である。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】 従来技術では事務所等に置かれ複数の作業者が操作する情報処理装置、特に文書作成にあたる情報処理作業において、情報の入力環境、情報の表示環境等の違い、また各個人の書式の設定から、言葉使いまた常用する特定の熟語及び専門用語など様々な情報がありながらも、それらを管理、制御する手段としてその情報処理装置自体に登録するため、異なる操作者毎に装置の使用に際し、各種の条件設定及び登録を行うという煩わしい作業があった。

【0005】 また文書作成中では同じ言葉が発生しても操作者の違いにより文字が異なる等の問題があり、その都度情報処理装置に新情報の登録を行うということがあった。

## 【0006】

て情報処理装置の文書作成情報処理起動時に、個人情報情報を収納する磁気カード、或いは、ICカード（以下カードと称す）をカード読書装置にて読み取り操作者の特定を行う。この特定する段階から操作終了までカードはカード読書機に差し込んだ状態で、文書作成中の情報処理作業中に発生する新情報をカードに自動登録する。

【0007】 また、条件設定終了後、カードをカード読書機より抜いても、新情報の登録時には再度カード読書機に差し込み新情報の書き込みを行う。

10 【0008】 カード情報により文書作成の条件設定、例えば入力環境、表示環境、書式設定の条件設定を確定した情報処理装置を、操作者は自由に使えると共に頻度の高い熟語、専門用語などの情報をカードから引き出し、情報処理装置の使用に際し文書作成時での情報処理に利用する。

【0009】 また、この情報処理作業中に発生する情報、例えば操作者が保存を所望する熟語や専門用語などの登録をカード読書機からカードに登録する。

## 【0010】

20 【作用】 カードには各個人が最もよく利用する情報処理装置の設定状態及び各個人の情報処理に関する情報が収納してあり、これをカード読書機から情報処理装置に入力した情報を基に文書作成の条件設定を情報処理装置が行う。

【0011】 その後、操作者は文書作成の情報入力作業を始めるために、キーボードより情報を入力する。この入力する文章は各個人の得意な表現に合わせ、予めカードから情報処理装置内に収納した情報を、その情報処理装置が内蔵する固有の情報と合わせて使用し文書を作成することができる。

## 【0012】

【実施例】 以下、本発明の実施例を図面を基に説明する。

【0013】 情報処理装置1はその内部に制御基板2、電源3、表示装置4、フロッピーディスク装置5（図中FDD）、ハードディスク装置6（図中HDD）の記憶装置を具備し、その制御基板2には各装置の他にキーボード7、マウス8、カード読書機9を電気的に接続する。情報処理装置1は図1の状態のように操作者が文書作成の情報処理で各種の条件設定を行い、図4に示すカード10に登録されているカード情報13、つまり初期条件の設定にあたる入力環境設定14、表示環境設定15、書式設定16、また文書作成処理にあたる際に必要な各個人が登録している熟語情報17、専門用語情報18を、カード読書機9により読み込んだ状態である。

【0014】 従来技術では個々の操作者が必要に応じて情報処理装置の各種条件設定、例えば図9に示す書式設定20の各項目を選択していた。

【0015】 しかし、カード情報13を受け情報処理装

設定を図5、図6、図7に示すように、表示装置4に表示し操作者は確認することができる。また必要に応じて変更も可能である。

【0016】また異なる情報を持つカードを読み込ませれば、例えば、書式設定に関しては図8に示すようにすることができる。

【0017】本実施例によれば、例えば、操作者が数十人のレベル、その一例として情報処理装置を基に文書作成の訓練を行う訓練所、学校等では生徒、学生が装置を特定できないため、カードにより運用すれば情報処理装置毎に特定される個人情報情報処理装置間では、情報処理装置を特定することなく各個人が所望する最も使い易い入力、表示環境、書式設定での文書作成を容易に行い得る。

【0018】また文書作成処理における情報処理装置1の情報処理フローチャートを図3に示す。

【0019】図3に示すように本発明のカード10は、文書作成情報処理の起動時に単に初期設定を行うものだけではない。以下その内容を説明する。

【0020】図4に示すようカード10に収納している熟語情報17、専門用語情報18は、予め情報処理装置1内部に存在する固有の情報21以外の情報を、情報処理装置1内部に取り込むことにより、文書作成機能がより各操作者に適した情報処理内容、すなわち文書作成を容易にすることができる。

【0021】情報処理装置1内部の処理フローは文書作成時にカード情報13がない場合、装置固有の情報21を検索する。その後装置固有の情報21に該当情報があるかないか判断し、ある場合はそのまま表示装置4に表示する。しかしその情報がない場合、操作者は情報の組み合わせにより新たに新情報を作成する。このとき新情報を作成しない場合は該当情報がないため、エラー信号22を発生させ、表示装置4にエラーを表示することで操作者に注意を喚起する。

【0022】新情報を作成しその情報を保存する場合に

は、カード10に情報の書き込みを行うため、文書作成の情報処理起動時にカード10を差し込んだままの状態、カード読書機9からカード10に自動で書き込みを行う。

【0023】これにより操作者は各個人情報情報を装置内部に登録収納しなくてもよく、本発明による情報処理装置間で、どの情報処理装置でも違和感なく各個人が現在まで使い慣れた熟語、専門用語を使用することができる。

【0024】また新たに必要な情報をカードに書き加えることでカードの内容が最も操作者の作成する文書に適切な情報処理を行える。

【0025】

【発明の効果】本発明によれば事務所等に設置され複数の操作者に対して容易に各個人の所望する文書を作成することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の情報処理装置のシステムの斜視図。

【図2】本発明に係る個々の構成装置のブロック図。

【図3】本発明に係る情報処理フローチャート。

【図4】カードの外観図と収納するデータの種類の示した説明図。

【図5】本発明に係る入力環境設定を表示装置に表示したところの説明図。

【図6】本発明に係る表示環境設定を表示装置に表示したところの説明図。

【図7】本発明に係る書式設定を表示装置に表示したところの説明図。

【図8】本発明に係る別の書式設定を表示装置に表示したところの説明図。

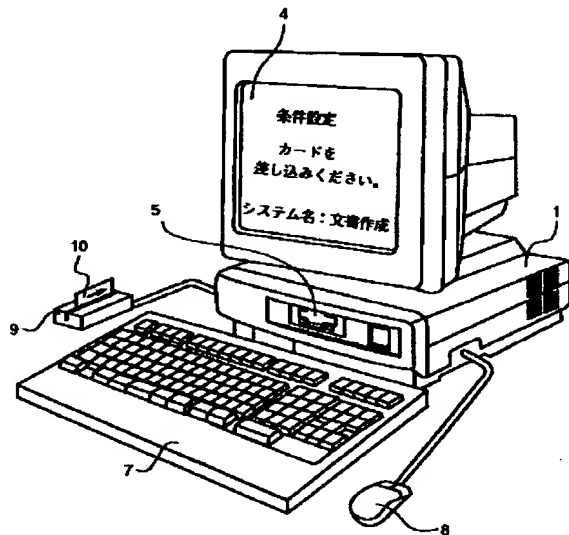
【図9】従来技術による書式設定を表示装置に表示したところの説明図。

【符号の説明】

1…情報処理装置、4…表示装置、5…フロッピーディスク装置、7…キーボード、9…カード読書機、10…カード。

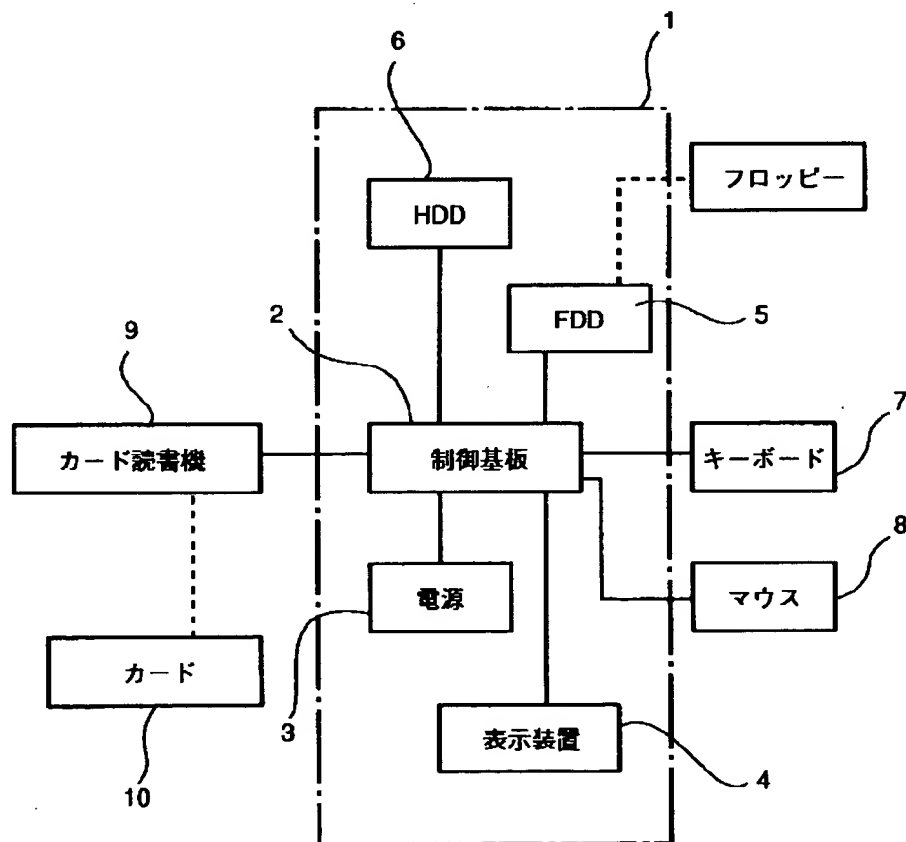
【図1】

図 1



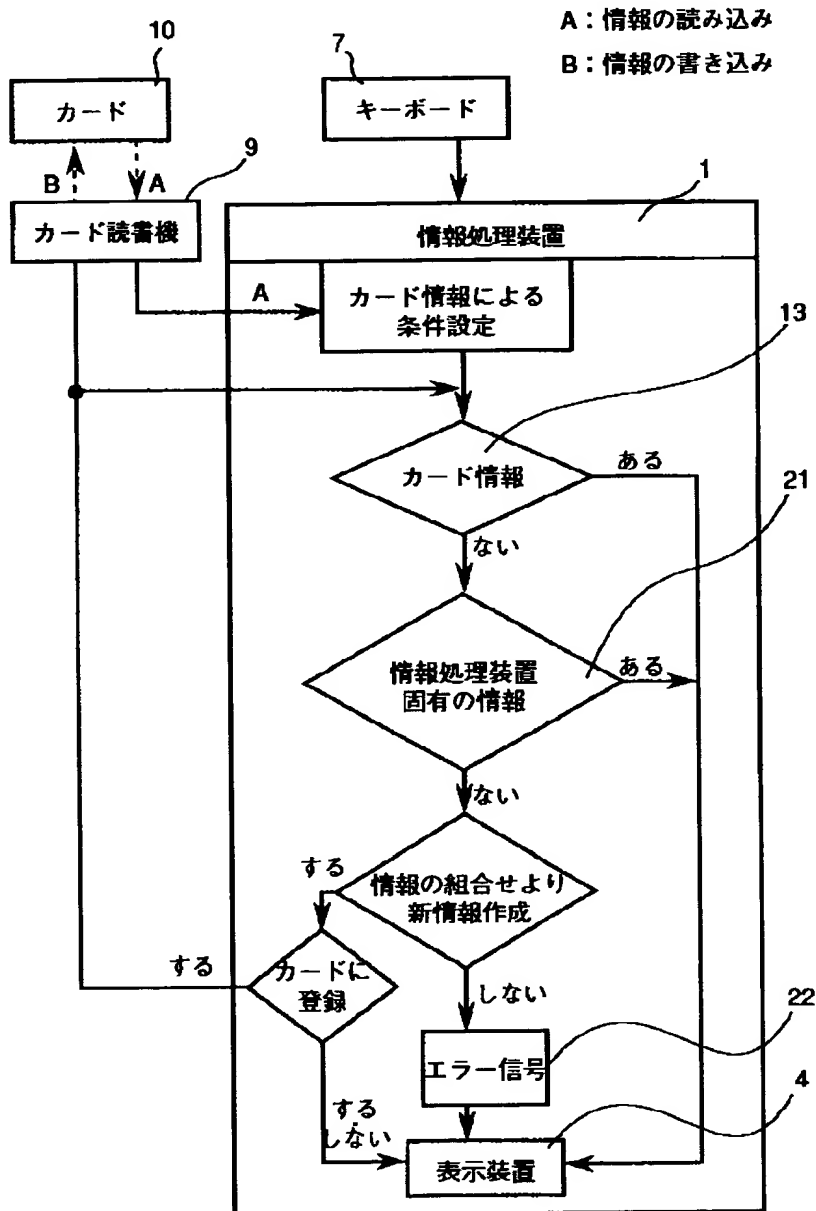
【図2】

図 2



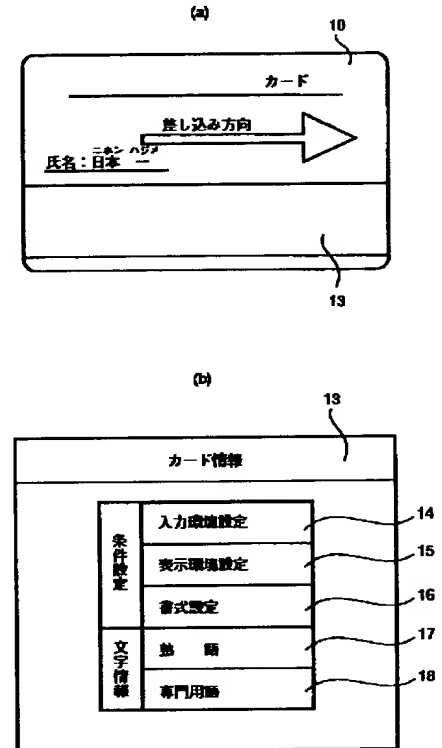
【図3】

図 3



【図4】

図 4



【図5】

入力環境設定

自動変換しない : 0 (0:自動変換しない 1: )

特殊キーでの特殊入力 : 1 (1: 2:入力モードに従う)

入力モードの指定 : 2 (0:しない 1:モード指定のみ 2: )

警告音 : 0 (0: 1:高 2:低)

<Shift>キーの入力法 : 2 (1:同時指定 2: )

<取消><Star>キー : 1 (1: 2:上段<Star>, 下段<取消>)

マウスの使用 : 1 (0:しない 1: )

ディスプレイの明るさ : 2 (1:短い 2: 3:長い)

各項目の値を設定後、<実行>を押してください

取消 実行

【図6】

表示環境設定

標準・リアルモードの場合 : 1 (1: 2:縮小 3:リアル)

表示文字 : 2 (1:24ドット 2: )

縮小、リアルモードの場合 : 1 (1: 2:枠のみ 3:なし)

飾り文字 : 1 (1: 2:枠のみ)

縦書き書式 : 1 (1: 2:横書き表示)

バックライトの明るさ : 2 (1: 2:明るい)

各項目の値を設定後、<実行>を押してください

実行

【図7】

16

\*\*\* 書式設定 \*\*\* プリント種別: 40字/時2文字TTP1514

和文/英文	1 (1: 2: 英文)
用紙型式	1 (1: 2: フリー (39) 3: フリー (49))
用紙サイズ	2 (1: A3 2: 3: A5 4: B4 5: B5 6: はがき)
用紙方向	1 (1: 2: 横長)
横/縦書き	1 (1: 2: 縦書き)
文字サイズ	2 (1: 2.5 (8pt) 2: 3: 4.2 (13pt) ミリ)
字詰め指定	1 (1: 2: 文字数/行数 3: 文字ピッチ/行ピッチ)
文字間隔	3 (0: なし 1: 1/12 2: 2/12 3: 4: 5/12 文字数分)
行間隔	2 (0: なし 1: 28 2: 3: 7/8 4: 12/8 5: 22/8 文字数分)

上  
あいう  
左 右  
下

37文字  
↑  
49行  
↓

(左余白 28ミリ)  
 (右余白 20ミリ)  
 (上余白 24ミリ)  
 (下余白 24ミリ)  
 (段組数 1段)  
 (段間隔 5ミリ)

余白、段組数などを変更 : <次頁>  
 プリント種別を変更 : <訂正>

図 7

【図8】

19

\*\*\* 書式設定 \*\*\* プリント種別: レーザプリンタ2

和文/英文	1 (1: 2: 英文)
用紙型式	1 (1: 2: フリー (39) 3: フリー (49))
用紙サイズ	4 (1: A3 2: A4 3: A5 4: 5: B5 6: はがき)
用紙方向	2 (1: 縦長 2: 横長)
横/縦書き	1 (1: 2: 縦書き)
文字サイズ	(10) (pt 7~30) (約3.39ミリ)
字詰め指定	1 (1: 2: 文字数/行数 3: 文字ピッチ/行ピッチ)
文字間隔	1 (0: なし 1: 2: 2/12 3: 3/12 4: 5/12 文字数分)
行間隔	4 (0: なし 1: 28 2: 48 3: 7/8 4: 5: 22/8 文字数分)

上  
あいう  
左 右  
下

85文字  
↑  
24行  
↓

(左余白 28ミリ)  
 (右余白 20ミリ)  
 (上余白 24ミリ)  
 (下余白 24ミリ)  
 (段組数 1段)  
 (段間隔 5ミリ)

余白、段組数などを変更 : <次頁>  
 プリント種別を変更 : <訂正>

図 8



【図9】

20

\*\* 書 式 設 定 \*\*      プリント種類: 40字/秒、2文字TTP1516/4

和文/英文	1 (1: [ ] 2: ユーザ2 3: ユーザ3 4: システム)
用紙型式	1 (1: [ ] 2: フリー (10) 3: フリー (10))
用紙サイズ	2 (1: A3 2: [ ] 3: A5 4: B4 5: B5 6: はがき)
用紙方向	1 (1: [ ] 2: 横長)
横/縦書き	1 (1: [ ] 2: 縦書き)
文字サイズ	2 (1: 2.5 (8pt) 2: [ ] 3: 4.2 (13pt) ミリ)
字詰め	1 (1: [ ] 2: 文字数/行数 3: 文字ピッチ/行ピッチ)
文字間隔	2 (0: なし 1: 1/12 2: [ ] 3: 3/12 4: 5/12 文字数分)
行間隔	3 (0: なし 1: 28 2: 48 3: [ ] 4: 128 5: 228 文字数分)

上

あいう

下

左      右

39文字

↑

39行

↓

(左余白 28ミリ)

(右余白 20ミリ)

(上余白 24ミリ)

(下余白 24ミリ)

(段組数 1段)

(段間隔 5ミリ)

余白、段組数などを変更      : <変更>  
 プリント種類を変更      : <訂正>

図 60

フロントページの続き

(72)発明者 佐藤 誠

茨城県日立市東多賀町一丁目1番1号 株  
 式会社日立製作所電化機器事業部多賀本部  
 内